「ふくい地域創生士」認定要件

〇経済学部

（福井県立大学　R2.6.17）

福井県立大学

詳細は、県大ホームページ　重要なお知らせ6月3日　をご確認ください。

今年度本学経済学部で「ふくい地域創生士」取得の申請を予定してる学生は、授業形態の変更に伴う不開講科目などのため、例年とは異なる要件（★）を満たす必要があります。

* 経済学部（経済学科・経営学科共通）

|  |
| --- |
| ①地域志向科目（下表参照）の修得 １２単位以上　うち、一般教育科目　８単位以上 専門科目　４単位以上（うち、特別企画講座A～D、経済学特講B～D・経営学特講A～Dから２単位） 　★このうち専門科目の（　）内は今期不開講であるため、未履修の学生はそれ以外の地域志向科目（専門）を４単位以上取得していればよいとします。ただし来年度開講された場合は受講すること。②県内企業等でのインターンシップまたはこれに類する取組み 県内企業等でのインターンシップに参加★今期、授業としてのインターンシップは開講されていません。福井県経営者協会が主催するインターンシップ（〆切りは6月18日）などに各自で参加し、次の要件を満たして下さい。　・研修期間が3日（経営者協会が主催するものは2日）以上であること。5日に満たない場合は、満たない日数分、本学部科目が求めるのと同じレポート課題（別添）を作成すること。　・本学部科目の書式に従い研修日毎の日誌（別添）を書き、研修先の担当者の署名ないし押印を得ること。　・上記2点を10月31日までに演習Ⅰ担当教員または木下先生か松岡先生まで提出すること。③成績や面接等による審査 次のいずれかを満たす者とする ・３年前期終了時の成績が上位３分の１以内の者。 ・ふくい地域創生士の趣旨に則り、地域の人たちと一緒になって地域の課題解決をはかるなど、地域や大学で意欲的な活動を行ったもの。なお、この場合は、本学教員の推薦書を必要とする。  |

裏面あり

|  |
| --- |
| 地域志向科目 ■一般教育科目  |
| 日本の文化と社会  | 福井の文化と社会  | 福井方言と標準語＊ |
| 海と暮らし  | ボランティア論  | 恐竜学  |
| 福井を学ぶ  | 地域社会とﾌｨｰﾙﾄﾞﾜｰｸA～F  | 地域特講A～F |
|  |  |  |
| 地(知)の拠点大学による地域創生推進事業開講科目（アオッサ開講科目）  |
| ■専門科目  |
| 文化経済学  | 中小企業論Ⅰ・Ⅱ  | 特別企画講座A～D＊ |
| 福祉のまちづくり論＊ | 保健医療福祉行政論  | 産業デザイン  |
| 地方財政論＊ | 情報システム | インターンシップ |
| 経済学特講B～D＊ | 経営学特講A～D＊ |  |

注1) 単位修得見込で申請することができる。

注2）＊は今年度不開講